

知財ist(チザイスト)研修 創造課程2日間

「知財 ist (チザイスト)」とは、知財実務担当者、および知財のプロフェッショナルを目指す人材を表すものとしていますが、知財のプロはもちろん、もっと裾野の部分も含め、あらゆるフィールド、あらゆるシーンで「知財を意識しながら活躍している人」をイメージしています。

知財 ist 研修は、単なる知財の知識だけではなく、知財に関するものの考え方を総合的、網羅的、体系的に研修します!

知財への取組みにおける創造の役割と活用

～開発者を支える「知財担当者の創造力」と、気づきを知財に変える「開発者の創造力」の事例と演習～

2019年9月5日(木)・6日(金) いずれも10:00~17:00

講師 **籠原 裕明 氏**

1日目:9月5日(木)

一般社団法人 全国知財創造教育協会 代表理事、江田工株式会社知財活用研究所 所長
 「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業(独)工業所有権情報・研修館」前統括アドバイザー



講師 **川北喜十郎 氏**

2日目:9月6日(金)

川北国際特許事務所 代表 弁理士、上智大学理工学部非常勤講師、
 (株)IP5代表、元自動車メーカー勤務



◆企業における知財への取組みの中で、知財の源泉である「開発者の創造力」はもちろん大切な力ですが、実は、その成否を左右するカギとして、開発者を支える「知財担当者の創造力」が挙げられます。

本創造課程では、こうした知財を生み出す「創造」のシーンで求められるモノの「見方・考え方」について、基本部分から展開部分までの体験・演習を交えた解説により、知財担当者・開発者それぞれに求められる「創造力」の理解・習得を図ります。知財担当者、および開発者のために2日間を通じて研修していきます。

1日目には、知財創造教育の第一人者であり企業で知財活用の業務に携わる籠原氏により、「創造」の基本的な捉え方、発想体験演習や活用事例などを通じ、その考え方を学びます。2日目には、弁理士でありながら製品開発も行う川北氏により、自身の開発者経験を踏まえた形で、審査基準に基づく「発明の進歩性」のアップの秘訣、発明を生み出す「課題」の重要性、特許にできる発明を創り出す手法などを、事例紹介や知財担当者が遭遇する場面を想定した演習を通じて学びます。創造力を身につけて開発者から頼りにされる知財担当者を目指しましょう!

◆会場 **虎の門三丁目ビルディング1階 研修室(東京都港区虎ノ門3丁目1-1)**

◆定員 **各日40名**

※本科目は、2日間連続受講をお勧めしておりますが、1日毎の受講も受け付けております。

◆受講料(2日間) **会員 34,000円・一般 42,000円 (※消費税8%込み、テキスト代込み)**

◆受講料(1日間) **会員 18,000円・一般 22,000円 (※消費税8%込み、テキスト代込み)**

【1日目:9月5日(木)】

- 「創造の基本的な考え方 体験、活用」
- ・はじめに(イノベーションの歴史を振り返る)
- ・基礎的な発想体験(創作体験、製作他)
- ・実践的な発想体験(問題解決力、新製品開発他)
- ・知的財産制度における創造の役割と事例
- ・まとめ

【2日目:9月6日(金)】

- 知財担当者の特許になる発明の作り方
- ・知財担当者が発明を創作する理由
- ・審査基準に基づく特許になる発明とは
- ・発明をつくるための6つのアプローチ
- ・課題の発見から発明を導くコツ
- ・出願から登録後までの知財担当者による発明

■申込:FAXもしくは、HPからお申込みください。(http://www.jiii.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)→「知財 ist (チザイスト) 研修」または、検索ワード⇒「発明推進協会 チザイスト」で検索してください。

※「お申込みフォーム(FAX用)」もWEBページよりダウンロードできます。

※上記の科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を2日間連続にて受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として、2日間で11単位が認められる予定です。

◆お問い合わせ先◆

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 一般社団法人 発明推進協会 知的財産情報サービスグループ 研修チーム

TEL: 03-3502-5439 FAX: 03-3506-8788 E-mail: chizaist@jiii.or.jp